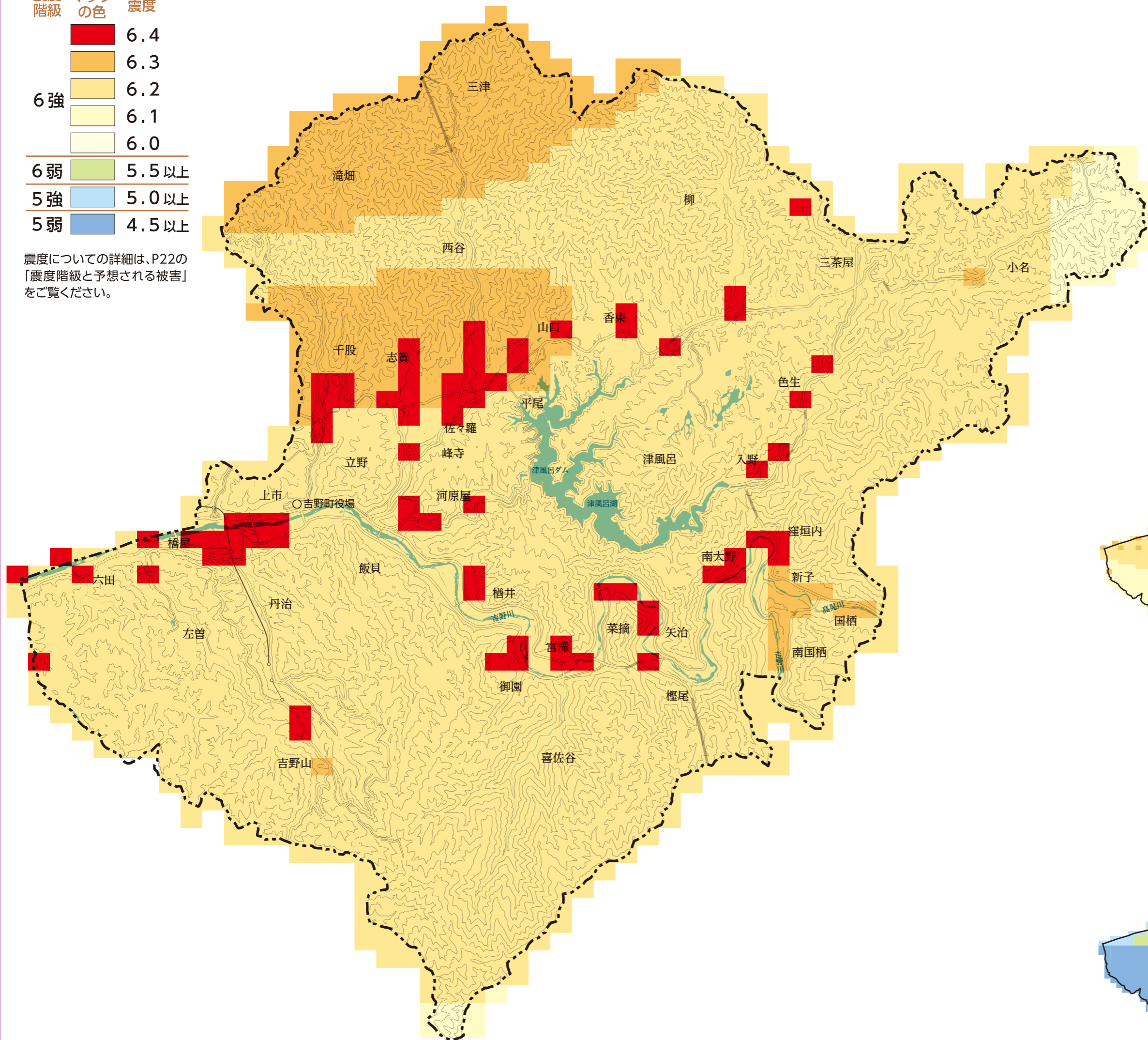


# 揺れやすさマップ

## 凡例

震度階級	マップの色	震度
6強	赤	6.4
	オレンジ	6.3
	黄色	6.2
	淡黄色	6.1
	白	6.0
6弱	緑	5.5以上
5強	青	5.0以上
5弱	水色	4.5以上

震度についての詳細は、P22の「震度階級と予想される被害」をご覧ください。



揺れやすさマップは、吉野町への影響が大きいと想定される「活断層地震」および「海溝型地震」の予測震度を重ね合わせて、それぞれの地域で生じる恐れのある最大の揺れを表したものです。

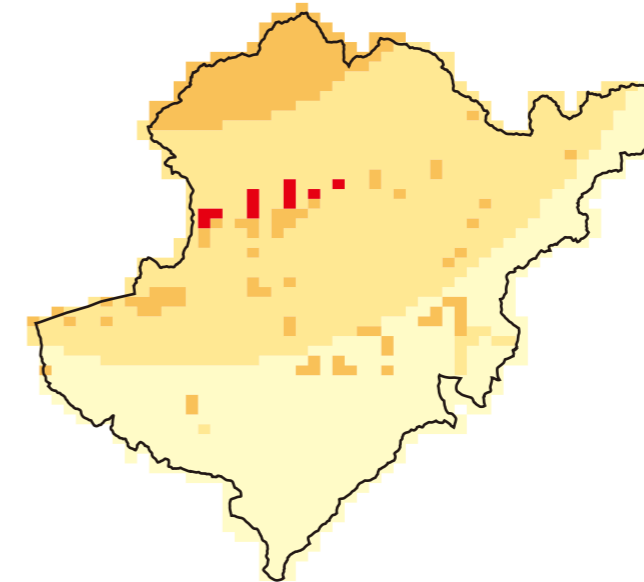
したがって、実際に地震が発生した場合には、予測されたとおりの震度の揺れが生じるとは限りませんが、最大の揺れに対する日頃からの備えを心がけましょう。

## 想定地震別の震度分布図

出典：第2次奈良県地震被害想定調査報告書(平成17年3月)(発生確率は国の地質調査委員会による)

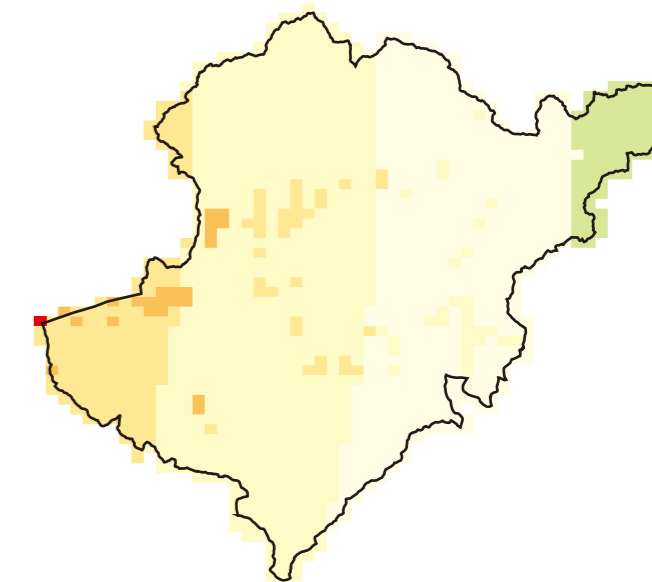
### ●奈良盆地東縁断層帯

今後30年以内の発生確率  
ほぼ0~5%



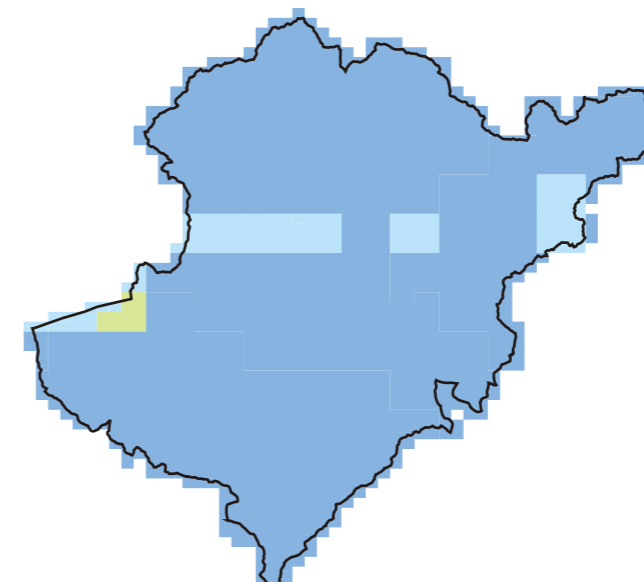
### ●中央構造線断層帯

今後30年以内の発生確率  
ほぼ0~5%



### ●東南海・南海地震

今後30年以内の発生確率  
東南海地震 60%~70%  
南海地震 60%程度



### ●千股断層

発生確率については  
発表なし

